

2015年（平成27年）度事業報告書

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

特定非営利活動法人ほしはら山のがっこう

1 事業の成果

<主催の体験事業>

昨年にひきつづき体験事業では、ふるさと自然体験塾「おいしい楽校（三次市青少年体験活動補助事業）」・「ふるさとワークショップ（ろうきん寄付システム助成事業）」を行った。また、新規事業として、「かけっこスクール（月2回）」を開催した。

■おいしい楽校

「おいしい楽校」では、広島市・福山市・三次市など、主に県内の青少年や乳幼児連れの親子を対象に、食農教育・ふるさと環境教育・都市農村交流の場を提供し、述べ269名の親子が参加した。今年は特に「稲刈り」の参加が多く、また年間を通し、幼児から低学年の子連れ親子の参加が多かった。

■ふるさとワークショップ

「ふるさとワークショップ（ろうきん寄付システム助成事業）」として、ボランティアによる竹林整備や古民家再生ワークショップを行い、述べ154名の参加があった。特に今年は古民家体験ハウスづくり作業として土壁塗りや電気工事を行ったが、屋根の老朽化などが課題に残っている。

■かけっこスクール

自然離れと心身バランスの低下の課題に対し、自然を感じながら気持ちよく走れる体づくりを行う「かけっこスクール」をスタートした。親子対象で、述べ313名（20回開催）が参加した。他の事業と違い、三次市内の親子参加が多いのが特徴的である。自然豊かな地域に誇りを持ち、野外で遊ぶ子どもたちの育成のきっかけとなる事業として今後も継続していきたい。

<校舎利用・体験プログラム提供>

昨年にひきつづき、体験交流宿泊施設である旧上田小学校校舎や校庭に、日帰り・宿泊利用受入と体験プログラム提供を行い、地域住民をはじめ各種教育団体・子育て関連団体や一般市民の交流やふるさと体験、野外活動、環境教育推進、青少年育成への協力を行った。また上田体育館の利用受入を通し、スポーツによる健康増進やまちづくり推進事業を行った。

旧上田小学校区の住民が年二回の校舎校庭環境整備を継続してくださっている。また地域住民が利用者に温かい声かけをしてくださり、交流がリピーターを呼んでいる。今後も地域と連携し、施設をより多くの方に利用いただけるよう活動をしていきたい。

■校舎利用

昨年度（利用者数2,559名・宿泊利用述べ781名）より利用者数が増え、利用者数3,225名・宿泊利用述べ1,173名となった。東日本震災支援キャンプ（6泊7日述べ156名）や指導養成講座（述べ222名）、スポーツ合宿（述べ185名）の開催地としてご利用いただいたことが利用者数を増やした。豊かな自然と屋内体育館があることを活かしたご利用をアピールし、引き続き多くの方に活用していただけるよう活動していきたい。なお、三次市観光

宿泊・スポーツ合宿助成事業（2年目）の周知度アップにより、クーポン利用の宿泊が500名（42.6%）と大変多かった。

施設整備面では、野外活動場の土間にコンクリート整備（川西自治活性化事業）を行い、野外調理やバーベキューなどの活動が快適に行えるようになった。今年度事業に計画されていた施設内のWi-Fi整備は検討中である。

体育館の指定管理については前年度で終了となり、今年度より三次市より管理委託受託を開始した。年間44回の利用であり、より多くの方に活用いただけるよう三次市と力を合わせて活動していきたい。

■体験プログラム提供

今年度は第10回おもちゃフェスタの会場（9回目の会場・共催）となり、2日間で約700名の来場者を迎えた。当法人では今年も地元の方を先生に、自然の木や竹を使ったおもちゃづくりコーナーを担当し、300名程が参加した。おもちゃフェスタは今年度で終了したが、山あいの施設にこの間最大二日間で1,500名を迎える経験をさせていただき、農山村の魅力を再認識させていただく経験となった。

昨年に引き続き、小学校一校の3泊4日「山・海・島体験活動」（広島県）やご利用団体に「民泊・星空観察・沢登り・ドラム缶風呂・キャンプファイヤー・絵手紙・そば打ち」体験を提供した。特に今年度は三次市の各種報道機関への声かけにより自然体験のテレビやラジオ取材が増え、活気づけていただいた。

今年初めて大阪の旅行会社により「田舎料理体験・キャンプファイヤー・絵手紙」体験付の一泊二日「みんなで学校体験プラン」が5回企画されたが、催行人数に満たず全て中止になった。備北観光ネットワークによりモデル企画された親子日帰りツアーでは絵手紙体験を受け入れた。

■他団体との連携事業

体験活動推進関係団体との連携事業としては、みよし田舎ツーリズム協議会会員として、三次市のグリーンツーリズム（特に体験教育旅行）の推進に参加した。また、みよしふるさと自然教育研究会の会員として三次市の体験教育団体ネットワークづくりを推進した。さらに三次市観光宿泊・スポーツ合宿助成事業に参画し、校舎宿泊及び上田体育館スポーツ利用によって、三次市での観光宿泊およびスポーツ合宿者呼び込みキャンペーンへ協力した。

指導者育成団体との連携事業として、ふるさと体験コーディネーター共育塾の宿泊研修の主な実施地となり、年間を通じた研修への協力をした。これは地域のつながりや豊かな自然のある社会と子どもの教育を関連付けた指導者研修会で、地域の方々や近隣の体験指導者にご協力いただいたり、また地域行事に交流参加したりした。ふるさとの教育力を改めて見なおす機会となった。

受託事業として、「防災子どもキャンプ in みよし（暮らしサポートみよし主催）」を実施し、避難所で生かせるアウトドア技術やリーダーシップについて、体験スタッフの人的資源や暗闇環境・野外調理のできる環境を生かして実施した。災害時に備えた体験活動を今後も継続していきたい。

共催事業としては、7泊8日キャンプ（自遊人楽校主催）、おもちゃフェスタ（おもちゃフェスタ実行委員会主催）を実施し、各団体の事業推進に寄与することができた。

また会員団体の活動への協力として、自然体験活動を通して子どもの発達を支援する「こえだくらぶ」の主な活動場所となり年間を通じた活動を応援した。また広島県シェアリングネイチャー協会が主催した「東日本大震災支援キャンプ」の6泊7日宿泊場所となり、地域との連携を支援し、地元川西小学校との交流や体験プログラム企画などが行われた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数 (延べ人数)	受益対象者の範囲及び人数 (延べ人数)	事業費の金額 (単位：千円)
ふるさと自然体験活動事業	主催イベント ①「ふるさと自然体験塾 おいしい楽校」…お米や蕎麦など食と農と自然のつながりを体験型で学ぶ、主に親子対象の年間行事	4/26.5/1 7.9/20.1 1/8.12/2 0.3/13	ほしはら 山のがっ こう及び 周辺地域の自然・農地里山	29	会員及び一般市民（主に親子） 269	856
	主催イベント ②「かけっこスクール」…ふるさと自然の中で主に子どもや親子が体づくりをする教室	第2・4土曜日計20回	ほしはら 山のがっ こうと周辺自然	20	会員及び一般市民（主に親子） 313	
	主催イベント ③「十郎古民家ワークショップ」④「竹取合戦」…ふるさとの魅力ある自然や文化を守り伝える体験活動	6/14.7/4 -5.10/9. 11/22-2 3.1/17.2 /11.3/20 -21	十郎古民家・竹林	35	会員及び一般市民 154	
地域資源の維持管理・活性化事業	1. 校舎の利活用によるふるさと体験や自然体験、また交流の場の提供	通年	校舎及び校庭	150	会員及び一般市民（内、宿泊体験） 3641（1173）	1386
	2. 体育館の利活用による健康づくりや福祉増進、まちづくりの促進	通年	上田体育館	44	会員及び一般市民 1246	60

(2) その他の事業

なし

様式4:その他の事業がある場合の活動計算書
 特定非営利活動法人 ほしはら山のがっこう

活動計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	210,000		210,000
賛助会員受取会費	142,000		142,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	126,850		126,850
3. 受取助成金等			
受取補助金	114,800		114,800
4. 事業収益			
体験ツーリズム事業収益	1,906,779		1,906,779
自主事業収益	768,650		768,650
5. その他収益			
受取利息	276		276
雑収入	87,850		87,850
経常収益計	3,357,205	0	3,357,205
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
雑給	1,171,560		1,171,560
福利厚生費	2,330		2,330
人件費計	1,173,890	0	1,173,890
(2) その他経費			
業務委託費	146,000		146,000
印刷製本費	9,872		9,872
旅費交通費	5,788		5,788
通信運搬費	5,780		5,780
消耗品費	492,090		492,090
修繕費	126,329		126,329
水道光熱費	112,874		112,874
賃借料	99,293		99,293
減価償却費	54,414		54,414
保険料	70,749		70,749
諸会費	5,000		5,000
支払手数料	836		836
その他経費計	1,129,025	0	1,129,025
事業費計	2,302,915	0	2,302,915
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	244,800		244,800
福利厚生費	6,318		6,318
人件費計	251,118	0	251,118
(2) その他経費			
通信運搬費	167,790		167,790
消耗品費	7,784		7,784
保険料	10,260		10,260
諸会費	10,000		10,000
支払手数料	102,378		102,378
雑費	66,083		66,083
その他経費計	364,295	0	364,295
管理費計	615,413	0	615,413
経常費用計	2,918,328	0	2,918,328
当期経常増減額	438,877	0	438,877
当期正味財産増減額	438,877	0	438,877
前期繰越正味財産額	1,884,921		1,884,921
次期繰越正味財産額	2,323,798	0	2,323,798

様式2:貸借対照表
 特定非営利活動法人 ほしはら山のがっこう

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,840,881	
未収金	138,200	
流動資産合計		1,979,081
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物付属設備	354,717	
有形固定資産計	354,717	
固定資産合計		354,717
資産合計		2,333,798
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受会費	10,000	
流動負債合計		10,000
2. 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計		0
負債合計		10,000
III 正味財産の部		
1. 正味財産		
前期繰越正味財産		1,884,921
当期正味財産増減額		438,877
正味財産合計		2,323,798
負債及び正味財産合計		2,333,798

様式3:財務諸表の注記

特定非営利活動法人 ほしはら山のがっこう

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づき建物は定額法、建物以外の有形固定資産は定率法で償却しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです

科 目	体験交流ツアーリズム	主催事業	事業部門計	管理部門	合 計
I 経常収益					
1. 受取会費			0	352,000	352,000
2. 受取寄付金			0	126,850	126,850
3. 受取助成金等	64,800	50,000	114,800		114,800
4. 事業収益	1,906,779	768,650	2,675,429		2,675,429
5. その他収益	61,350		61,350	26,776	88,126
経常収益計	2,032,929	818,650	2,851,579	505,626	3,357,205
II 経常費用					
(1) 人件費					
給料手当	593,290	578,270	1,171,560	244,800	1,416,360
福利厚生費		2,330	2,330	6,318	8,648
人件費計	593,290	580,600	1,173,890	251,118	1,425,008
(2) その他経費					
業務委託費	146,000		146,000		146,000
印刷製本費	432	9,440	9,872		9,872
旅費交通費	5,788		5,788		5,788
通信運搬費	140	5,640	5,780	167,790	173,570
消耗品費	268,843	223,247	492,090	7,784	499,874
修繕費	124,684	1,645	126,329		126,329
水道光熱費	110,022	2,852	112,874		112,874
賃借料	99,293		99,293		99,293
減価償却費	54,414		54,414		54,414
保険料	51,013	19,736	70,749	10,260	81,009
諸会費	5,000		5,000	10,000	15,000
支払手数料	836		836	102,378	103,214
雑費			0	66,083	66,083
その他経費計	866,465	262,560	1,129,025	364,295	1,493,320
経常費用計	1,459,755	843,160	2,302,915	615,413	2,918,328
当期経常増減額	573,174	△ 24,510	548,664	△ 109,787	438,877

様式3:財務諸表の注記

特定非営利活動法人 ほしはら山のがっこう

財務諸表の注記

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
青少年体験活動補助金 /三次市	0	50,000	50,000	0	おいしい薬校
自治活性化補助金 /三次市	0	64,800	64,800	0	野外活動場土間 コンクリ打ち工事97,200円
合計	0	114,800	114,800	0	

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0					
建物附属設備	563,000	0		563,000	208,283	354,717
合計	563,000	0	0	563,000	208,283	354,717

様式5:財産目録
 特定非営利活動法人 ほしはら山のがっこう

財産目録

平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	331,401		
小口現金(体育館)	0		
JA普通預金	1,484,830		
ゆうちょ銀行	24,650		
未収金			
三次市クーポン	28,200		
青少年体験活動補助金/三次市	50,000		
体育館管理費/三次市	60,000		
流動資産合計		1,979,081	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物付属設備(校舎の利用洗面台)	354,717		
有形固定資産計	354,717		
固定資産合計		354,717	
資産合計			2,333,798
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費			
H28年正会費(1万円×1名)	10,000		
流動負債合計		10,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			10,000
正味財産			2,323,798